

地域の魅力・青少年委員会 基本方針（案）

地域の魅力・青少年室 室長 新居 優貴
地域の魅力・青少年委員会 委員長 今津 博光

1 鳴門市、板野郡には豊富な観光資源があり、様々な魅力が豊富に溢れていますがその魅力
2 をまだまだ地域の方々が正しく魅力として感じきれておらず、そのため自発的に魅力の発
3 信ができていない現状があります。また、このまちで生まれ育つ青少年たちは地域の未来
4 を担う宝であり、地域により良い変化をもたらす可能性をひめています。しかし、近年我
5 々が幼少期の頃のように体験や経験を自身の肌で感じる機会が減っているよう感じます。

6 まずは、地域の魅力を理解し発信していく為には、ブロックや地区の垣根を超え近隣の他
7 LOMが行っている取り組みを我々が学び理解を深めることで、今後活動エリアの皆様
8 効率的な魅力の発信が行えるようになります。そこで、今まで以上に密な連携を取り交流
9 を図っていくための例会を企画・設営します。そして、その知識を踏まえ鳴門市、板野郡
10 にある豊富な観光資源を存分に生かした活動をすることで、県外の皆様に溢れる魅力を余
11 さず伝え、このまちのファンになっていただくことはもちろんですが、県内の皆様に対し
12 ても魅力を再認識していただく機会となる事業を企画設営します。また、地域の未来を担
13 う宝である子どもたちが将来への夢や希望を持ち、明るく健やかに成長していくことは、
14 地域の明るい社会の実現にとって重要になり、さらに自ら人生を切り開いていけるよう本
15 年度も「ULTIMATE FESTA」を開催します。自らの肌で体験・経験すれば結果
16 だけでなく物事に挑戦したという過程が糧となり、自身の成長につながるのだと、学んで
17 いただけるように様々な経験ができる機会や日常では味わえない体験の提供を致します。

18 まちのためにJCがイニシアティブな取り組みを行い、事業を展開していくことで地域活
19 性化に大きく寄与することができ、様々な経験や体験に挑戦する機会を得た子どもたちが
20 将来、必ず地域により良い変化をもたらす大きな原動力になることを確信しております。

21

22 SDGs 4. 11. 17

23 [事業計画]

24 1. 4月地域の魅力を発信する例会事業の企画・設営

25 2. 8月地域の魅力を発信する事業の企画・設営

26 3. 10月青少年育成事業並びにサイクリング事業の企画・設営